

## 創造的なブレインストーミング



「アイデアを全く持たず常に正解であろうとするより、その中の幾つかが間違っていようと多くのアイデアがあるのに越した事はない。」

エドワード・デボノ

クリエイティブな思考はビジネスに欠くことのできないものです。新しい発想を生み出す能力は企業の目的達成にあたって大きな役割を占めており、競争相手に先立って独創的で優れたサービスや製品を提供している企業が最終的には成功を収めます。

近年ビジネスで成功した革新的な企業を見てみると、フェイスブックやアップル、アマゾンなどの企業は、組織がスタッフにイノベーションやクリエイティビティを生み出す事を求めています。集団でアイデアを出し合うブレインストーミングという方法はアイデアの創造には非常に有益なツールになりますが、そのためには効果的にブレインストーミングセッションが行われていなければなりません。参加者が創造的にブレインストーミングに参加できなければ時間の無駄になりかねず、また創造性溢れるセッションであったとしても、目的やクライテリアがなければ満足できる結果を得る事なく終了してしまいます。

では、ブレインストーミングが失敗してしまう理由は何でしょうか。ブレインストーミングの可能性を制限してしまう要因には、マネジメントの欠如、支配的な参加者、否定的な考え、批判的な意見、知識量から生じる差、上下関係、固定観念、言語と文化の相違などがあり、これらの課題がブレインストーミングを非生産的にしてしまいます。また、斬新でユニークな発想には創造力が不可欠ですが、創造力は幼少期のしつけや教育、所属する社会または企業の文化に抑制されていることが往々にあります。私達はブレインストーミングにおけるアクティビティを有意義なものにする能力を備えており、誰もが既成概念に囚われない発想力を養うことができます。

視点を変えると問題はクリエイティブなチャレンジと捉えることができます。プラチナムトレーニングが提供するプログラムでは、グループでのプロジェクトやアクティビティを通し受講者の考え方や見方に変化を与えながら、創造的思考について改めて紹介します。受講者はブレインストーミングセッションの参加者としてだけでなく進行役（ファシリテーター）に求められるスキルの習得を目指します。口頭、筆記、視覚的な手法を使ったブレインストーミング法に加え、目的およびSMARTの原則に基づいたゴール設定など、セッションを円滑に促進していくテクニックを学びます。また、ブレインストーミングの成否は場の雰囲気にも左右されるため、セッションが行われる際は環境を整えておく必要がありますが、コースでは環境づくりについての配慮事項とポジティブな雰囲気を引き出すウォームアップ・アクティビティについても学習します。

コース詳細については [info@platinum-training.co.jp](mailto:info@platinum-training.co.jp) までお気軽にお問合せ下さい。